

## 放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和3年 3月 1日

事業所名 スタジオそら品川戸越

|          |   | チェック項目  | はい | どちらともいえない | いいえ | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標  |
|----------|---|---|----|-----------|-----|---|
| 環境・体制整備  | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか                                  | 7  | 1         | 0   | 利用定員は法令上適切であるが、同時間帯の利用人数に寄って狭く感じることがある。安全に配慮した効率的な活動が実施できるよう、引き続き支援の充実化を図る。 |
|          | ② | 職員の配置数は適切であるか   | 6  | 2         | 0   | 法令上の配置数は満たしている。状況によって業務が過多になることがあるため、業務を視覚化するようにしている。より活用を図る。               |
|          | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか                           | 5  | 3         | 0   | 建物自体は大きな課題はないが、室内の小さな段差等あり。引き続き支援の充実化を図る。                                   |
| 業務改善     | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクルに広く職員が参画しているか                            | 6  | 2         | 0   | 目標設定について、より広く職員が参画できると良い。引き続き支援の充実化を図る。                                     |
|          | ⑤ | 保護者向け評価表を活用するため等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか     | 8  | 0         | 0   | 引き続き支援の充実化を図る。  |
|          | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか                           | 8  | 0         | 0   | 引き続き支援の充実化を図る。  |
|          | ⑦ | 第三者評価による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか                           | 0  | 0         | 8   | 第三者評価は実施していない。社内検討において必要となった場合は対応していく。                                      |
|          | ⑧ | 職員の資質の向上のために、研修の機会を確保しているか                                  | 5  | 2         | 1   | 令和2年度はコロナウイルスの影響により実施回数が少なかった。引き続き支援の充実化を図る。                                |
| 適切な支援の提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 7  | 1         | 0   | 引き続き、支援の充実化を図る。   |
|          | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか                   | 7  | 1         | 0   | 引き続き、支援の充実化を図る。   |
|          | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか                                       | 7  | 1         | 0   | 引き続き支援の充実化を図る。  |
|          | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか                                     | 8  | 0         | 0   | 引き続き支援の充実化を図る。  |
|          | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか                         | 6  | 2         | 0   | 課題やニーズをより把握し、長期休暇等はイベント等の余暇活動と通常療育を組み合わせる等して支援の充実化を図る。                      |
|          | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか           | 7  | 1         | 0   | 個別活動をベースとした上で、必要に応じて集団活動を組み合わせていく。  |
|          | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか           | 7  | 1         | 0   | 引き続き支援の充実化を図る。  |
|          | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか      | 7  | 1         | 0   | 引き続き支援の充実化を図る。  |
|          | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか                    | 7  | 1         | 0   | 引き続き支援の充実化を図る。  |
|          | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか                  | 8  | 0         | 0   | 引き続き支援の充実化を図る。  |
|          | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか                            | 8  | 0         | 0   | 引き続き支援の充実化を図る。  |

|              |      |   |   |   |   |  |
|--------------|------|---|---|---|---|--|
| 関係機関や保護者との連携 | (20) | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか                  | 8 | 0 | 0 | 引き続き支援の充実化を図る。   |
|              | (21) | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時対応、トラブル対応)を適切に行っているか   | 0 | 2 | 6 | ホームページや保護者からの情報提供をもとに年間行事等を把握している。必要に応じてより連携を図っていく。              |
|              | (22) | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか                          | 6 | 2 | 0 | 対象児童無し。利用児童の通院先が指定されている場合は、通院先・主治医は把握している。                       |
|              | (23) | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか              | 0 | 2 | 6 | 就学前に利用していた機関との情報共有等は積極的に行えていないため、必要に応じて連携を強化していく。引き続き支援の充実化を図る。  |
|              | (24) | 学校卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか      | 1 | 1 | 6 | 現時点で対象児童無し。今後必要に応じて対応していく。                                       |
|              | (25) | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか                       | 0 | 3 | 5 | 必要に応じて他のセンターや事業所等とやりとりを行っていく。区主催で行う事業所連絡会には出席している。引き続き支援の充実化を図る。 |
|              | (26) | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか                               | 0 | 0 | 8 | 保護者のニーズが少ない。今後必要があれば検討していく。                                      |
|              | (27) | 地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか  | 0 | 0 | 8 | 機会に応じて積極的な参加を検討していく。   |
|              | (28) | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                     | 4 | 4 | 0 | 機会調整が難しい場合もあり、丁寧な時間がとれていない児童もいる。引き続き支援の充実化を図る。                   |
|              | (29) | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニングなどの支援を行っているか                   | 3 | 2 | 3 | 社内で検討を進め、必要に応じて研修等に参加し知識・スキルを身に着け実施していく。                         |
| 保護者への説明責任等   | (30) | 運営規定、支援の内容、利用者負担について丁寧な説明を行っているか                                    | 6 | 2 | 0 | 今後も変更があった際は丁寧に説明を行う。また、保護者からの質問への丁寧な回答を心掛ける。                     |
|              | (31) | 保護者からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか                          | 6 | 2 | 0 | 引き続き支援の充実化を図る。   |
|              | (32) | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催することにより、保護者同士の連携を支援しているか                      | 1 | 0 | 7 | 保護者のニーズが少ない。今後必要があれば検討していく。                                      |
|              | (33) | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制や整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 8 | 0 | 0 | 引き続き支援の充実化を図る。   |
|              | (34) | 定期的に会報等を発足、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか                    | 8 | 0 | 0 | 引き続き支援の充実化を図る。   |
|              | (35) | 個人情報に十分注意しているか  | 8 | 0 | 0 | フィードバック時の距離感に留意する。引き続き支援の充実化を図る。                                 |
|              | (36) | 障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか                                 | 8 | 0 | 0 | 引き続き支援の充実化を図る。   |
|              | (37) | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか                                 | 5 | 1 | 2 | そらコンサートを実施している(令和02年度の企画はコロナウイルスの影響により中止)。引き続き支援の充実化を図る。         |
| 非常時の対応       | (38) | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか                    | 7 | 1 | 0 | 感染症対策については特に徹底して実施していく。引き続き支援の充実化を図る。                            |
|              | (39) | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか                                | 7 | 1 | 0 | 令和02年度はコロナウイルスの影響例年通りの実施ではなかったが、年2回実施している。引き続き支援の充実化を図る。         |
|              | (40) | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか                                 | 7 | 1 | 0 | 引き続き関係機関との連携を図りつつ、定期的に研修を実施していく。                                 |
|              | (41) | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子ども・保護者に事前に十分説明し了解を得たうえで計画に記載しているか | 8 | 0 | 0 | 引き続き支援の充実化を図る。   |
|              | (42) | 食物アレルギーのある子どもについて医師の指示書に基づく対応がされているか                                | 2 | 2 | 4 | 食事提供はないが、アレルギーについては保護者申告していただいている。引き続き支援の充実化を図る。                 |
|              | (43) | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか  | 8 | 0 | 0 | 引き続き支援の充実化を図る。   |

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。